

県政できごと ア・ラ・カルト

à la carte

こんなことが
ありました

最上級は「やまがた紅王 プレミアム」!

「やまがた紅王」最上級規格の名称発表(令和4年12月22日 山形市)

今年本格デビューする「やまがた紅王」。その最上級規格の名称が「やまがた紅王 プレミアム」に決まりました。「やまがた紅王」は、果実の大きさが2L(25mm)以上、着色割合が50%以上という品質基準を設けており、その中でも、特に優れたもの(果実の大きさ4L(31mm)以上、着色割合80%以上)が「やまがた紅王 プレミアム」となります。県では、オール山形で「やまがた紅王」のブランド化に取り組んでいきます。



インターハイ優勝、MVP賞受賞おめでとう!

紺野稜真選手が知事に大会報告(令和4年12月19日 山形市)

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)などで優勝した九里学園高等学校3年の紺野稜真選手が、大会報告のため来庁されました。紺野選手は、県スポーツタレント発掘事業「YAMAGATAドリームキッズ」の6期生で、令和4年度インターハイ110mハードル優勝、400mハードル優勝、陸上男子MVP賞、第77回国民体育大会陸上競技少年男子A300mハードル優勝など大活躍されました。吉村知事は「紺野選手の活躍に県民みんなが勇気をもらいました。ぜひオリンピアンを目指してください!」と激励しました。



山形の匠が作り上げた逸品が大集合!

県産品の展示販売会「いいもの山形展」(令和4年12月10日・11日 天童市)

県内各地の工芸品や県産材を使った木工品などを一同に集めた「いいもの山形展」を開催しました。イベントには、県内24の作り手が参加し、個性豊かな県産品の展示販売、製作実演やものづくり体験ワークショップを行いました。来場された方には、県産品を直接手に取り、その品質の良さを実感していただくとともに、作り手との交流を楽しんでいただきました。県では、引き続き、県産品の消費拡大に取り組んでいきます。



山形の未来に向けて県民の皆さんとともに



この冬は、土砂災害をはじめ、大雪、寒波と厳しい状況が続き、県民の皆さまはご苦労が多かったことと思いますが、本県でもようやく春の訪れを感じられるようになりました。まもなく、進学や就職をはじめ桜の開花など希望に満ちた時期を迎えます。

県内で新型コロナの影響が続く状況も3年余りが経過しようとする中、今後の成長につながるデジタル化の加速など大きな変化が生まれてきております。また、入国に関しての水際対策の緩和や、新型コロナの感染法上の位置付けの2類相当から5類への引き下げ予定など、ウィズコロナの新たな段階への移行が進んでいます。

県としましては、感染対策と社会経済活動の両立にしっかりと取り組みながら、人口減少対策やカーボンニュートラル実現に向けた政策等において常にチャレンジを続け、山形県の飛躍・発展につながるよう、全力で取り組んでまいります。

県民の皆さん、山形の未来に向けて、ともに歩みを進めてまいりましょう。

山形県知事 吉村美琴子

雪解けなどに伴う土砂災害に注意!

例年、雪解けを迎える時期は、土砂災害の危険性が高まります。身のまわりで次のような現象が起こったら、すぐに近所の人や市町村に知らせ安全な場所に避難してください。また、市町村が発行するハザードマップなどであらかじめ避難場所を確認しておきましょう。

がけ崩れの前ぶれ

- がけから小石がバラバラ落ちてくる
- 樹木が揺れたり、傾いたりする
- 斜面から水がわき出る
- 斜面にひび割れができる



地すべりの前ぶれ

- 池の水がにごったり、減ったりする
- 木の裂ける音や木の根が切れる音がする
- わき水がふえる
- 地面にひび割れや段差ができる



土砂災害警戒区域などは、「[山形県土砂災害警戒システム](#)」でも確認できます。皆さん、ぜひ一度確認してみてください。



コロナ後遺症の相談・受診について



新型コロナから回復した後に、倦怠感、せき、集中力低下などの症状が2か月以上続くことがあります。こうした症状にお悩みの方は、以下のとおり相談・受診をご検討ください。

- ①定期的に通院している、かかりつけ医がある方は、[まずはかかりつけ医にご相談ください。](#)
- ②かかりつけ医が無い方は、[県ホームページのコロナ後遺症診療可能診療所を参考に受診をご検討ください。](#)
- ③どの診療科を受診するかお悩みの方は、[コロナ後遺症コールセンターにお電話ください。](#)

症状や体調についてお話を伺いし、症状に応じて診療可能な診療所を紹介します。

山形県コロナ後遺症コールセンター
0120-56-7690 受付時間8:30~18:00(土日祝含む)

コロナ後遺症
について



▶問い合わせ ◎土砂災害について 砂防・災害対策課 ☎023-630-2614
◎コロナ後遺症について コロナ収束総合企画課 ☎023-630-2494